

The 18th Annual Meeting of Japan Society of Rural and Remote Area Nursing

# 自然を内包する雪国の包括ケア ～圧倒的な雪に生きる～



©津南町観光協会

## 日本ルーラルナーシング学会 第18回学術集会

学術集会長 平澤則子(長岡崇徳大学)



2023

9.23(土) 学術集会

9.24(日) エクスカーション

会場: ニュー・グリーンピア津南

〒949-8313新潟県中魚沼郡津南町秋成

演題登録期間

2023年4月21日(金)～6月23日(金)

演題申込方法

<https://jsrural18.studio.site/>

参加申込期間

2023年4月17日(月)～8月25日(金)

### 基調講演

『地域全体で一つの病院の実現  
～魚沼二次医療圏の将来』

布施 克也氏(新潟県魚沼市立小出病院長)

### シンポジウム I

『“このまちで暮らし続ける”をかなえる豪雪地の看護』

日下 雅美氏(山形県小国町立病院看護部)  
看護の力でつながる町づくり

柴田万智子氏(岐阜県立看護大学)  
関ヶ原町看護小規模多機能型居宅介護の開設

星名由紀子氏(新潟県津南町役場)  
雪国の住民が取り組む介護予防

### セミナー

『施設からまちへ～豪雪地の家ごとまるごと支援～』

吉井 靖子氏(長岡こぶし園名誉園長)

### シンポジウム II

『多様な主体による心地よい暮らしの実現』  
妻有地域包括ケア研究会/株式会社雷神/  
妻有の里 地域医療・地域ケアを支え隊/



学術集会事務局

長岡崇徳大学看護学部看護学科内  
〒940-2135 新潟県長岡市深沢町2278番地8  
TEL: 0258-46-6666  
E-mail: [jsrural18@sutoku-u.ac.jp](mailto:jsrural18@sutoku-u.ac.jp)



共催: 長岡崇徳大学、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団